



平成27年度 社協会費にご協力をお願いいたします



社会福祉協議会は、すべての住民のみなさまや町内で活動するボランティアや福祉団体、社会福祉関係者、企業・事業所などで構成された団体です。「みんなで進める 笑顔あふれる 福祉のまちづくり」という理念のもと、みなさまからの会費をもとにさまざまな活動に取り組みます。

身近な地域で対話と交流の場づくり

みんなが福祉を学ぶ機会を増やし、福祉活動に参加しやすい場を広げます。



●高齢者等ふれあいサロン助成活動、サロン憩いの場

地域の福祉活動として認識を高めていけるよう、情報発信や実情に合った活動を展開できるように、助成金の交付など活動を支援します。

●社会福祉のつどい

福祉活動を担う方々や地域福祉関係者との活動を中心とした交流や福祉意識の高揚を図ります。

●わんぱくひろば(サロン)

保護者同士やボランティア等と交流のできる場をつくりまます。



●福祉教育コーディネート

学校の総合学習や地域のサロン、福祉施設等からの福祉教育に関する相談やコーディネートをを行います。また、新しい福祉教育メニューづくりに取り組みます。

「暮らし」の課題の解決に向けた活動づくり

「住民主体」で、「おたがいさま」の活動をみんなで展開します。

●いきいき見守り訪問事業(新規)
自治会やボランティア・学校・企業等が参加し、地域ぐるみで見守り活動を推進する取組みとして進めます。



●見守りサポート会議

見守り活動を中心とした地域の暮らしの課題解決に向けた住民による話し合いの場づくりを行います。



●ボランティアセンター運営事業

さまざまな方が運営に参画していただけるようなボランティアセンターづくりを行います。

●おたより訪問活動

子育て世帯の他、自治会に加入していない世帯にも福祉情報の提供を行い、関係づくりを行います。

みんなで支える 地域のつながりづくり

みんながお互いに丁寧な連絡調整を行い、地域福祉活動のネットワークを広げます。

●福祉教育推進会議

学校関係者と情報交換できる場をつくりまます。

●社協パートナーミーティング

民生委員児童委員や主任児童委員の活動からみえてくる地域の福祉課題などについて意見交換する場をつくりまます。

●当事者団体・福祉団体活動支援事業

さまざまな団体について、関係機関を交えて活動への支援のあり方を見直し、お互いが協働する活動づくりを行います。

●地域福祉推進会議

地域の福祉関係者(区長・総代、民生委員児童委員、福祉推進委員)が福祉活動について情報交換する場をつくりまます。



社会福祉協議会の基盤強化

地域福祉を進める事務局として役割を発信し、協働する場づくりを進めます。



ホームページを開設しました。

●社協「あいしょう」の発行とホームページの運営

きめ細やかに地域の情報を収集し、わかりやすく発信するとともに、社協の組織や機能、役割が「みえる」ように努め、事業や活動の内容を積極的に周知します。

●福祉施設との協働活動

「ボランティア」をキーワードに、施設職員と懇談する場づくりを始めます。

●愛荘町地域福祉活動推進委員会の開催

愛荘町地域福祉活動計画にもとづいた地域福祉活動をみんなで円滑に推進するために委員会を開催します。